KODOMO NO SIRO NEWS
こどもの城ニュース

1994・4・15 NO.51
発行／（こどもの城）広報部 ☎03-3797-5666
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1

【絆】（きずな）

平早 勉の世界

〝ハンド・イン・ハンド〟手をつなごう！幹線道路は車が猛スピードでくるから怖いけど、絆をしっかり、小さな幸せ。

（フィリピン・マニラ）

〔こどもの城〕では、学校や幼稚園・保育園などのグループ向けに「グループ活動」というプログラムを行っています。平日の午前中を利用して行っている活動で、〔こどもの城〕のユニークなプログラムをベースに、利用するグループの指導者と話し合って内容を決め、それぞれのグループにあった活動を提供しています。学校や園ではふだん体験できないことや新しいこととの出合いの場になり、そして何よりも「友だちとみんなで」活動することの楽しさが、より大きく広がっていくきっかけになればと、開館以来行われているものです。すでに延べ 750団体 2 万人を超える人が利用しています。体育、造形、プレイ、音楽、AVなどの各事業部が日常活動をとおして蓄積してきたノウハウを生かしたプログラムは、多くの利用者に喜ばれています。今月号は〔こどもの城〕の「グループ活動」を紹介します。

友だちとみんなで こどもの城のグループ活動

体育プログラム

体力づくりをやさしく指導

楽しく、時には厳しく体を動かすことで体験できる感激を味わってもらいたいと考え、〈たのしい体育・運動〉〈すてきな新体操〉などのプログラムを行っています。いろいろなスポーツに出合う時に必要な“動作”や“考え方”をこれらのプログラムをとおして体験し、理解してほしいと考えています。写真は、ユニホック（ホッケーに似たゲーム）とパラバルーンを使った運動。みんなと協力して、体全体を使って楽しみます。

造形プログラム

体験をとおして造形感覚を！

イタリアの造形作家B・ムナーリのワークショップを土台に、自然の法則と形の造形を考える〈木をつくろう〉（写真）、形や色のイメージを広げる〈かげをうつそう〉、立体造形の感覚をやしなう〈粘土でジャングル旅行〉の３つが造形プログラム。個人単位では学べない、おもいやりや協調性などがグループによる造形あそびをとおして体験、学習できます。楽しく自主的な造形活動をめざしています。

音楽プログラム

いろいろな音に出合う楽しさ

音楽の楽しさ、すばらしさを発見し、子どもたちが創造性や情操を豊かにしていく活動として、表現あそびの〈スカーフであそぼう〉、いろいろな楽器であそぶ〈たたいてみよう日本の太鼓〉〈ガムランで遊ぼう〉、世界の音楽を楽しむ〈インドネシア・アンクルン〉などを行っています。写真は、自分たちで楽器を作って、それを演奏するコーナーもある〈サンバでおどろう〉。音楽が苦手と思っている子どもたちも大歓迎！

グループ活動のお問い合わせ

〔こどもの城〕のグループ活動は、３歳以上高校３年生までを対象に行われています。定員は、１グループ10人以上。詳細はアトリウム総合受付（☎03-3797-5666）へ。障害を持った子どもたちのためのプログラムも用意してあります。

プレイプログラム

心がふれあう体験を！

仲間といっしょにゲームなどを行う〈グループレクリエーション〉や一人一人が物語の登場人物となってイマジネーションの世界で遊ぶ〈ファンタジックドラマ〉、パソコンに親しむ〈パソコン体験〉などをとおして、豊かな心と社会性、子ども同士の連帯感をはぐくみます。〝ジャン拳〟の世界一をめざして修行を積む『ウーロン大武闘大会』（写真下）とねこに奪われたかばんを探す『森へ行こう』（写真上）は〈ファンタジックドラマ〉の一つ。

AVプログラム

映像の世界でビックリ体験

「映像」の見方や表現の方法について学ぶ機会は、ほとんどありません。ここでは「映像」を自分で感じとり、表現できるようになってほしいと、さまざな映像体験を楽しむプログラムを行っています。アニメーション（映画）の原理を２枚の絵を描くことで体験する〈みんなでつくろう〝ぱたぱたアニメ〟〉（写真）、自分たちの手でビデオカメラを操作し撮影をする〈ビデオであそぼう〉など、「映像」との楽しい出合いの場を作ります。

秋に家族芸術祭『地球は家族展』

〔こどもの城〕で「家族・はがき絵アート展」など

1994年は「国際家族年」。“家族からはじまる小さなデモクラシー（Building the smallest democracy at the heart of society）”をスローガンに、さまざまな活動が行われます。〔こどもの城〕でも「国際家族年」を記念して、家族芸術祭や特別講座などの開催を計画しています。

「国際家族年」は1989年の国連総会で採択されました。「家族からはじまる小さなデモクラシー」というスローガンは、男性も女性も、大人も子どもも、家族みんなのそれぞれの権利や意見が個人として尊重され、そうした考え方が地域や社会全体に広まっていくことを意味しています。

〔こどもの城〕では「国際家族年」にちなんで、家族・家庭について今一度考える機会として、家族芸術祭「地球は家族展」を秋に開催する予定です。これは、世界のさまざまな国（民族）の家族の姿を紹介する写真展「世界の子どもと家族」、これからの家族を担う子どもたちの造形作品の展示会「全国児童館造形フェスティバル」、子どもからおとなまで、さまざまな人が“はがき”という通信手段を使って家族を表現する公募展「家族・はがきアート展」、〔こどもの城〕をはじめとする児童館が中心となって展開する「家族参加による体験ワークショップ」の4つで構成されています。

家族芸術祭「地球は家族展」は9月から12月にかけて〔こどもの城〕を中心に開催されるほか、全国の県立児童館等にも巡回する予定です。

特別講座

子どもの心を考える 19日から受講生受付

〔こどもの城〕では豊かな学識と経験を持っている、平井信義大妻女子大児童学科名誉教授（医学博士）を招いて、全3回の特別講座「子どもの心を考える」を開催します。

核家族化、少子化が進むなど、子どもを取り巻く環境は大きく変化してきています。その中で＜親＞はどのように子どもの心を理解し、その成長を支えていけば良いのかを考える講座です。

講座の各回のテーマは次のとおり。第1回（6月25日）＝「子どもの心が見える親とは」、第2回（7月2日）＝「家族の子育て機能とは」、第3回（9日）＝「21世紀を創る子ども～開かれた家族とは」。各日とも土曜日の午後2時から4時まで。18歳以上で子育てに関心のある方が対象。定員は60人、受講料6,000円。4月19日午前10時から電話で申込みを受け付けます。

【申込み先】〔こどもの城〕アトリウム総合受付☎03-3797-5666

新体操演技発表会

〔こどもの城〕のジュニア新体操、シニア新体操の講座生と幼児体操の講座生（有志）の子どもたちによる「'94こどもの城新体操演技発表会」が3月13日に体育室で開かれました。

＜動くこどもの城＞がスタート
プログラムを全国の児童館に出前

〔こどもの城〕では、体育、造形、プレイ、音楽、AV、演劇などさまざまな分野の専門スタッフが協力して、独自の健全育成プログラムを開発、実施。＜あそび＞をとおして、多くの子どもたちに新しい出合いと発見の場を提供してきました。

その経験を生かして平成6年度から、より多くの子どもたちに意義深い体験をしてもらおうと＜動くこどもの城＞を計画してます。これは〔こどもの城〕で研究・開発・実施してきたプログラムを土台に、各地の児童館などのスタッフと協力して、それぞれの地域に合ったプログラムを行おうというものです。

＜動くこどもの城＞は、①豊かな感性を育てる活動　②巡回実技研修の2つの柱で構成されます。豊かな感性を育てる活動では〔こどもの城〕が開発した、造形やアニメーション作りなどのビデオ活動のワークショップ、楽しい音楽のコンサートなどを各地の児童館やホールなどで行うもので、〔こどもの城〕の活動の“出前”にあたります。また、巡回実技研修はデモンストレーションと、地域のスタッフとのディスカッションを中心とした研修会の2つを主な内容としたもので、各地の児童館活動をより活性化するための支援をするものです。

「本年度の受入れは都道府県単位とさせていただく予定です。また、具体的な事業の展開は、受入れ団体のニーズをもとに協議していきたいと思います」と、＜動くこどもの城＞の事務局。詳細についてのお問い合わせは〔こどもの城〕内＜動くこどもの城＞事務局（☎03-3797-5665）へ。

講座・クラブ活動の成果を披露

ぼくらのサウンド

音楽の講座・クラブの子どもたちの合同発表会「ぼくらのサウンド'94」が、3月26日から3日間にわたって青山円形劇場で行われました。写真は、今回が最後のステージとなるユースバンド。

小児肥満のための指導者講習会を開く

第15回小児肥満のための指導者講習会が、3月11日に〔こどもの城〕の研修室・体育室を使って開かれました。学校保健関係者など子どもの肥満の予防と改善について指導を行う立場の人を対象とした講習会。毎年、春と秋の2回開催されています。

医学面は村田光範東京女子医大教授、食事面は坂本元子和洋女子大教授、運動面は〔こどもの城〕体育事業部のスタッフが、それぞれ学校などの指導現場で役立つように具体的、実践的な内容の講習を行いました。

全国から栄養士、保健婦、養護教諭など約50人が参加。午前10時から午後5時まで、熱心に受講しました。「どの講演もとても分かりやすかった」「運動についての考えが聞けてよかった」などの感想が寄せられました。

ことばだいすき

波瀬満子（はせみつこ）の

だれでも はじめ まわらないしたで ひとつずつ あたらしいことばを おぼえます。すこし おおきくなって しりとり なそなそ わらべうた かるたあそび ともだちを“あだな”でよんだり とかけっこう ことばであそんだとおもうの。

がっこうにはいって ひらがな カタカナ かんじ ことばのいみ ぶんのつくりかたなども ならったわよね。そのうち えいごもならったり。ならってばかり。

がっこうを そつぎょうしてから ならうことも あそぶことも けっこう わすれちゃって どうぐのように つかってばかり。なんてことに なっていませんか？ わたしたちは まいにち かおをあらう はもみがく。つかったら ようふくも くつも おなべも あらったり みがいたりするよね。ことばは いきもの。ほったらかしたら すぐ よごれたり さびたり ふるくなるの。

あなたのことばは あなたのおてれしだいで ヨレヨレにも ピカピカにもなるの。ことばのクリーニング ことばのエアロビクス ことばのセンスアップ などなど あなたなりに ことばに みがきをかけることをおすすめします。

めでみることばあそび

うえからしたへか よこいちれつに ことばをならべます。そして ひとつずつのおとを ことばのどこかにつかってのばしていくの。いろんなことばで あそんでみてね。

まわっ　た
た　ん　たん　たん
はねれ　ば　たん　たん　たん
もうひとまわ　り
た　ん　たん　たん

プレゼント当選者発表

「こどもの城ニュース」50号記念読者プレゼントに多数のご応募をいただき、ありがとうございました。抽選の結果、以下の方々にプレゼントをお贈りいたします。（敬称略）

○「すくすく物語」テレフォンカード＝玉野たかこ（杉並区）ほか24人
○ロボットパズル＝八重畑佐和子（秋田市）ほか5人
（雪印乳業㈱提供）
○「ザ・カルシウム」カウント貯金箱＝渡辺拓人（目黒区）ほか4人
○「ザ・カルシウム」カートンクロック＝高柳晴海（筑波市）ほか4人
（大塚製薬㈱提供）
○お絵描き用ビニールエプロン＝山本友香（世田谷区）ほか29人
（Crayola提供）
○ファミちゃん・リアちゃんぬいぐるみ＝池田陽子（長野市）ほか9人
（㈱ファミリア提供）

友の会だより

〔こどもの城〕が子どもたちとともにスクスク育っていくには皆さんのあたたかいご理解とご支援が必要です。そして、より多くの人に〔こどもの城〕を利用していただくために＜こどもの城友の会＞が結成されています。

＜友の会＞はいつでも、だれでも家族単位で入会できます。入会金は1,500円（家族単位）。いろいろな特典があります。

5月22日にファミリーハイキング

＜友の会＞会員を対象としたファミリーハイキングが、5月22日に行われます。レクリエーションリーダーとして〔こどもの城〕のスタッフ・ボランティアが一緒に参加。家族で楽しめるハイキング。

詳細は、＜こどもの城友の会＞事務局（☎03-3797-5666）へ。

国際家族年記念 おやこフェスティバル

家族そろって楽しめる“パフォーマンス”の数々。今までの演劇、音楽コンサートのわくを越えた、楽しい演目がいっぱい。入場無料（入館券のみ）ですが整理の都合上、当日入場整理券を配布します。3F青山円形劇場。開演時間は3日間とも、①11：00、②13：30、③15：30の3回。

5／3　おんがくずき「おんがくがスキ！」
音楽が大好きな〔こどもの城〕の3人のお兄さんが、音楽が大好きなみんなと一緒に、大好きな音楽を楽しみます。歌、おはなし、ゲーム、おもしろ楽器の演奏などがある音楽バラエティショー。

5／4　ロバの音楽座「愉快なコンサート」
よーく耳をすまして聞いてごらん。遠いむかしの音がする。うれしくなったり、ジーンとしたよ。音楽って不思議だね。古楽器と身の回りの音による“音と遊びのファンタジー”。中央児童福祉審議会特別推薦作品。

5／5　楽劇団いちょう座「おはなしがいっぱい」
ほんわか楽しいお話の世界。みんなが良く知っているお話を、クイズあり、楽器や歌の入るのもあり、観客が参加するものあり……と、いろいろなスタイルの朗読劇にしました。変化に富んだ舞台を展開します。

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

●ミュージカル「ピーターパン」
▽4月1日～24日▽S=7,500円/A=5,500円
●ミュージカル「アニー」
▽4月29日～5月22日▽S=7,500円/A=5,500円
●劇団四季ミュージカル「李香蘭」
▽5月27日～6月12日▽S=9,000円/A=7,000円/B=5,000円/C=3,000円（平日マチネーは1,000円引き）
●「ミルバ愛の讃歌～シャンソンの女王エディット・ピアフに捧ぐ」
▽6月14日～25日▽S=10,000円/A=8,000円/B=6,000円▽“カンツォーネの女王”から“21世紀に語り継がれるべき大歌手”への道を着実に歩み続けるミルバのコンサート

青山円形劇場

●KEI ONO DANCE NUTS SHOW CASE '94SPRING「踊らせて鳥のように VOL.4 江戸」
▽4月15日～17日▽3,000円（当日3,500円）▽構成・演出・振付=小野恵子
●DANCE STATION EXPRESS「Deviant II」
▽4月19日～24日▽4,800円（当日5,000円）▽構成・演出・振付=平山高良
●カンパニーKIMEI「悠久人」
▽4月26日・27日▽4,500円
●第10回〔こどもの城〕マタニティ・コンサート
▽4月29日・30日▽2,500円▽国際的なソプラノ歌手、柴田智子がモーツァルトからビートルズまでを歌う
●劇団ステージドア「五番街の影で」
▽5月1日・2日▽2,500円
●劇団「新感線」スサノオ～武流転生（タケルテンセイ）」
▽5月12日～22日▽4,120円
●木村聖子ボーカルリサイタル
▽5月23日▽4,000円
●花岡陽子スパニッシュダンスカンパニー
▽5月24日▽4,000円
●まぜ卵シアター第8回プロデュース公演「FLOWER IN THE DUST～ごみに咲いたばあちゃんの恋～」（仮題）
▽5月27日～29日=3,000円（当日3,400円）
●遊●機械/全自動シアター「僕の時間の深呼吸」
▽6月1日～24日（13日は休演）▽4,500円▽構成・演出=白井晃/台本=高泉淳子

「城ニュース」編集部から

読みやすい、親しみやすい紙面作りをめざして、今月号から「こどもの城ニュース」のレイアウトを一新しました。いかがでしょうか。ご意見、ご感想をお寄せください。

いのち輝け　わいわいワールド

地球は家族

今年は「国際家族年」です。
緑の地球に住んでいる私たちは、みんな家族。
生まれた場所や時代はちがっても、
〈あそび〉の心はいっしょです。

財団法人　日本児童手当協会
こどもの城

〔こどもの城〕
ゴールデンウィーク特別期間
4月29日（祝）～5月5日（祝）
期間中は毎日午前10時～5時30分
（入館は午後5時まで）
入館料：こども　300円／おとな　400円
（5月5日の「こどもの日」は、18歳未満入館無料）
※5月2日（月）は休館させていただきます。

みる・きく	音楽の世界旅行	ブラジル、インドネシア、日本など世界のさまざまな音楽を楽しむミニ・コンサート。音楽の世界旅行が楽しめます。	4F　音楽スタジオB　期間中毎日
みる・きく	マックロー人形劇場	〔こどもの城〕のキャラクター、マック・マックローと仲間たちの楽しい人形劇。ボランティアのお兄さん、お姉さんが演じます。	5F　保育室I　5／3～5
みる・きく	AVライブラリー「目～目のしくみと錯覚」	ビデオの図書館AVライブラリーでは、ビデオを見てもらうだけでなく、錯覚など、目（見る）のしくみの不思議にせまる展示も行います。※5月3～5日には、8F研修室でパンダイビデオ試写会を開催します。	4F　AVライブラリー　期間中毎日
つくる	やってみよう！　つくってみよう！「造形宝島」	「宝島」をテーマに夢いっぱいの造形活動。親子で作るコーナー、子どもだけで作るコーナーなど年齢に合わせたプログラムを用意。	3F　造形スタジオ　期間中毎日
つくる	人形劇フェア	人形劇の人形を作るワークショップ（材料費は実費）。どんな顔にしようかな？　どんな服を着せようかな？　人形劇の上演も。	9F　研修室　5／3～5
さんかする	めざせ！ハッスルチャンピオン	友だち同士、家族で、いろいろな軽スポーツに挑戦。〔こどもの城〕の最高記録を目指します。午後2時と4時には、全員参加のゲームを行います。	B2F　体育室　期間中毎日
さんかする	スイミングプール	25mの温水プール。貸し水着・タオル（有料）も用意してあります。※利用料　大人300円、18歳未満200円、6歳未満100円。受付16:30まで。	B2F　プール　期間中毎日
さんかする	健康開発室	コンピュータを使って、体力測定の結果を分析します。どのような能力が不足しているか、一目で分かります。利用料100円。	B2F　健康開発室　期間中毎日
さんかする	キャッスルファイトII	テレビゲームを“実体験”。屋上ふしぎが丘を使って、いろいろなゲームに挑戦。夢いっぱい、冒険いっぱいのゲームです。	5F　ふしぎが丘　期間中毎日
さんかする	うたってハッピー	童謡、テレビアニメの主題歌など、みんなの知っている歌をお姉さんのピアノに合わせて合奏したり、歌ったりします。	4F　音楽ロビー　期間中毎日
さんかする	音楽広場	音楽に合わせて、親子で楽しくリズム遊び。体全体で音楽をうけとめます。幼児（3～5歳）とその親のためのリトミック。	4F　音楽スタジオA　期間中毎日
さんかする	パソコンに挑戦！「ことばであそぼう」	パソコンで、しりとり、アナグラム（文字の順番を並びかえてことばを探すあそび）、暗号解読などのことば遊びに挑戦します。	10F　パソコンルーム　期間中毎日